



2025年4月25日

各 位

会社名：株式会社じもとホールディングス
(コード番号：7161 東証スタンダード市場)
代表者名：取締役社長 坂爪 敏雄
問合せ先：総合企画部長 菅原 正宏
(T E L . 0 2 2 - 7 2 2 - 0 0 1 1)

2025年3月期連結業績予想の修正及び配当予想の修正、
2026年3月期の連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年11月5日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想の上方修正、配当予想の修正を決議しましたのでお知らせいたします。

今回の修正は、連結子会社である株式会社きらやか銀行（以下、「きらやか銀行」）及び株式会社仙台銀行（以下、「仙台銀行」）の最近の業績動向を踏まえたものであります。

併せて2026年3月期の連結業績予想及び配当予想についてもお知らせいたします。

なお、当社の2025年3月期通期の決算発表は、2025年5月13日を予定しております。

記

(本開示の項目)

1. 2025年3月期通期連結業績予想の上方修正
 - 1-1 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）
 - 1-2 修正の理由
2. 2025年3月期配当予想の修正
 - 2-1 普通株式の配当
 - 2-2 優先株式の配当（公的資金）
3. 2026年3月期通期連結業績予想
 - 3-1 2026年3月期通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）
 - 3-2 子銀行の業績予想
4. 2026年3月期配当予想
 - 4-1 普通株式の配当
 - 4-2 優先株式の配当（公的資金）

(本 文)

1. 2025年3月期通期連結業績予想の上方修正

1-1 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

| | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|--------------|---------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 1,500 | 百万円 900 | 円 銭 33.65 |
| 今回修正予想 (B) | 2,100 | 1,500 | 55.79 |
| 増減額 (B-A) | 600 | 600 | |
| 増減率 (%) | 40.0 | 66.6 | |
| (ご参考) 前期通期実績 (2024年3月期) | △22,329 | △23,462 | |

1-2 修正の理由

(1) 子銀行 (単体) の通期業績予想の修正

きらやか銀行は、資金利益の増加や経費の減少などにより、経常利益と当期純利益がともに前回予想を上回る見込みです。

仙台銀行は、経費減少などにより経常利益が前回予想を上回るものの、当期純利益は店舗の減損損失を計上したことから前回予想どおりとなる見込みです。

以上の結果、きらやか銀行の業績予想の上方修正を主因として、当社の2025年3月期通期連結の業績予想を上方修正するものです。

子銀行 (単体) 2025年3月期通期業績予想の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

| | きらやか銀行 | | 仙台銀行 | |
|----------------------------|------------|------------|--------------|------------|
| | 経常利益 | 当期純利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
| 前回発表予想 (A) | 百万円 200 | 百万円 100 | 百万円 1,300 | 百万円 800 |
| 今回修正予想 (B) | 300 | 500 | 1,400 | 800 |
| 増減額 (B-A) | 100 | 400 | 100 | 0 |
| 増減率 (%) | 50.0 | 400.0 | 7.6 | 0 |
| (ご参考) 前期通期実績 (2024年3月期) | △23,778 | △24,428 | 1,693 | 1,167 |

(2) きらやか銀行

<主な修正要因>

与信関係費用が前回予想とほぼ同じ水準であるほか、株式等償却が4億円増加しますが、資金利益が3億円増加、経費が5億円減少することによるものです。この結果、経常利益は業績予想を1億円上回る3億円、当期純利益は4億円上回る5億円を見込んでおります。

きらやか銀行 通期業績予想の修正要因

単位：百万円

| 主な修正要因 | | 通 期 | | 増減 B-A |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 前回予想 A | 今回予想 B | |
| 収 益 | 資金利益 | 11,400 | 11,700 | 300 |
| 費 用 | 与信関係費用 | 1,550 | 1,600 | 50 |
| | 経費 | 11,400 | 10,900 | △500 |
| | 株式等償却 | — | 400 | 400 |
| 当期純利益 | | 100 | 500 | 400 |

<資金利益>

金利上昇に伴って預金利息の支払いが増加しましたが、貸出金利息や預け金の利息受取りが増加したことから、資金利益は前回予想を3億円上回る見込みです。

きらやか銀行 資金利益の修正要因

単位：百万円

| 主な修正要因 | | 通 期 | | 増減 B-A |
|--------|-------|--------|--------|--------|
| | | 前回予想 A | 今回予想 B | |
| 収 益 | 貸出金利息 | 11,200 | 11,700 | 500 |
| | 預け金利息 | 0 | 300 | 300 |
| 費 用 | 預金利息 | 300 | 700 | 400 |
| 小 計 | | 11,400 | 11,700 | 300 |

<与信関係費用>

昨年度に廃業支援に向けて引当金を計上した取引先について、事業整理や廃業に向けたサポートを進めたほか、事業再生支援に向けて新たに引当金を計上した結果、与信関係費用は、前回予想を50百万円上回る見込みです。

きらやか銀行 与信関係費用の修正要因

単位：百万円

| 主な修正要因 | | 通 期 | | 増減 B-A |
|---------|--|--------|--------|--------|
| | | 前回予想 A | 今回予想 B | |
| 一般貸倒引当金 | | △100 | △300 | △200 |
| 不良債権等処理 | | 1,650 | 1,900 | 250 |
| 小 計 | | 1,550 | 1,600 | 50 |

<経 費>

人件費と物件費が減少したほか、2024年9月の減資手続に伴い外形標準課税が減少したことから、経費は前回予想を5億円下回る見込みです。

きらやか銀行 経費の修正要因

単位：百万円

| 主な修正要因 | | 通 期 | | 増減 B-A |
|--------|--|--------|--------|--------|
| | | 前回予想 A | 今回予想 B | |
| 人 件 費 | | 5,300 | 5,100 | △200 |
| 物 件 費 | | 5,100 | 4,900 | △200 |
| 税 金 | | 900 | 800 | △100 |
| 小 計 | | 11,400 | 10,900 | △500 |

<株式等償却>

市場動向を踏まえて保有株式等の償却を行ったことから、株式等償却は前回予想を4億円上回る見込みです。

(3) 仙台銀行

金利上昇に伴って預金等利息の支払いが増加する見込みですが、貸出金利息の増加、経費の減少でカバーし、経常利益は前回予想を1億円上回る14億円を見込んでおります。

当期純利益は、店舗の減損損失を計上することから、前回予想どおりの8億円を見込んでおります

2. 2025年3月期配当予想の修正

2-1 普通株式の配当

2025年3月期の普通株式に係る期末配当予想は、これまで未定としておりましたが、今回の業績予想の上方修正を踏まえ、1株あたり5円00銭を配当予定に修正いたします。

| | 年間配当金 | | |
|-------------------------|--------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前回発表予想 | 0円00銭 | 未定 | 未定 |
| 今回修正予想 | | 5円00銭 | 5円00銭 |
| 当期実績 | 0円00銭 | | |
| (参考) 前期実績 (2024年3月期) | 0円00銭 | 0円00銭 | 0円00銭 |

2-2 優先株式の配当（公的資金）

当社が国の公的資金を受け入れるにあたり発行している種類株式（B種優先株式、C種優先株式、D種優先株式、E種優先株式）の配当予想は、これまで未定としておりましたが、今回の業績予想の上方修正を踏まえ、所定の配当金を全額配当予定に修正いたします。

3. 2026年3月期通期連結業績予想

3-1 2026年3月期通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

| | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 800 | △64.0 | 700 | △50.4 | 26.16 |
| 通期 | 2,200 | 4.7 | 1,700 | 13.3 | 63.25 |

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

3-2 子銀行の業績予想

2026年3月期第2四半期（累計）業績予想（2025年4月1日～2025年9月30日）

| | きらやか銀行 | | 仙台銀行 | |
|----------------------------|--------------|------------|------------|------------|
| | 経常利益 | 中間純利益 | 経常利益 | 中間純利益 |
| 2025年3月期第2四半期 累計（実績）（A） | 百万円 1,418 | 百万円 970 | 百万円 690 | 百万円 367 |
| 2026年3月期第2四半期 累計（予想）（B） | 400 | 300 | 300 | 300 |
| 増減額（B-A） | △1,018 | △670 | △390 | △67 |
| 増減率（%） | △71.7 | △69.0 | △56.5 | △18.2 |

2026年3月期通期業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

| | きらやか銀行 | | 仙台銀行 | |
|-----------------|------------|------------|--------------|------------|
| | 経常利益 | 当期純利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
| 2025年3月期（予想）（A） | 百万円 300 | 百万円 500 | 百万円 1,400 | 百万円 800 |
| 2026年3月期（予想）（B） | 700 | 500 | 1,300 | 1,100 |
| 増減額（B-A） | 400 | 0 | △100 | 300 |
| 増減率（%） | 133.3 | 0 | △7.1 | 37.5 |

（1）きらやか銀行

金利上昇による資金利益の増加などにより、2026年3月期通期の当期純利益は5億円を見込んでおります。

（2）仙台銀行

金利上昇による資金利益の増加などにより、2026年3月期通期の当期純利益は11億円を見込んでおります。

以上の結果、当社連結の2026年3月期通期の業績予想は、経常利益は22億円、親会社株主に帰属する当期純利益は17億円を見込んでおります。

4. 2026年3月期配当予想

4-1 普通株式の配当

| | 年間配当金 | | |
|------------------|--------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 2025年3月期（今回修正予想） | | 5円00銭 | 5円00銭 |
| 2025年3月期（実績） | 0円00銭 | | |
| 2026年3月期（今回修正予想） | 0円00銭 | 5円00銭 | 5円00銭 |

- (1) 2026年3月期の普通株式の年間配当金は、1株あたり5円00銭を予定しております。
- (2) 当社連結の通期業績予想に連動して年間配当水準を予想していることから、中間配当を見送り、期末配当に一本化する予定です。

4-2 優先株式の配当（公的資金）

当社が国の公的資金を受け入れるにあたり発行している種類株式（B種優先株式、C種優先株式、D種優先株式、E種優先株式）の配当予想は、所定の配当金を全額配当することを予定しております。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上